

奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民投句

一般の部



令和四年六月度 入賞句一覽

投句数 四百六十四句

特選

長野 美代子 選

小石までおよいでいるや鮎の水

愛知県名古屋市 舘野 茂子

先日小学生が稚鮎を放流しているテレビを見ました。美しい川も梅雨にて今は大変です。夏には山あいの美しい瀬をのぼる鮎を見ることがあります。「小石までおよいでいるよう」と表現され、一層鮎も美しく感じられ素敵なお御句になりましたね。

整然と曲がりて並ぶ田の早苗

三重県四日市市 井立 美智乃

今は機械で植えられ、車の行くままのため皆曲がり、それなりに美しいですね。微笑みたくなりますね。

表札を土台に築く燕の巢

兵庫県神戸市 岸下 庄二

とてもほほえましい御句ですね。燕さんも大変ですね。がんばって子育てしてくれますようにお祈りします。

秀逸

新緑の瑞枝に触るる水面かな

養老郡養老町 松永 智志

私がみる五人兄弟夏の夜

大垣市 加納 里江

秘め事を言ひそびれしや螢の夜

兵庫県芦屋市 田原 和美

交番に出入りを許す夏燕

三重県四日市市 後藤 允孝

里山の影ぐいと引き早苗の田

安八郡神戸町 高橋 泰

そつぽむくマネキンの顔夏帽子

東京都足立区 山崎 堇久

躓いて照れる要人サングラス

京都府京都市 石田 吉之助

粽解く思考の糸を解くやうに

神奈川県相模原市 中村 光枝

大輪の薔薇に視線のぶつかりぬ

安八郡安八町 渡辺 やちよ

枝蛙雨の報せを葉の間から

三重県鈴鹿市 よかわもりお

入選

一般の部

先生を触つて観たき一年生

東京都世田谷区 関戸 信治

おぼろ月湯上りの髪手でほぐし

不破郡垂井町 竹嶋 富美子

船頭の水竿捌きや若葉風

大垣市 柏瀬 すみこ

群ら雀しばしまどろむ麦の海

不破郡垂井町 野口 樹の子

破れ垣の一隅照らす濃山吹

不破郡垂井町 川瀬 慶泉

若葉風ひとゆれしては日の光

大垣市 富田 洋子

うたた寝に揺らぐ川面やのこる鴨

大垣市 寺井 淑子

母の抱く乳ふふむ児や麦の秋

大垣市 傍島 豊子

高らかに矢車の音里の空

大垣市 西脇 克明

穏やかな日々なればこそ新茶の香

東京都粕江市 椎野 一恵

カーテンを引くにお礼や春落暉

愛知県額田郡 平松 京師

手のひらに載せて差し出す青蛙

養老郡養老町 山田 順子

元気をば確かめあう場の溝掃除

京都府城陽市 松村 秀一

辻地蔵五月の風に扉を開ける

京都府城陽市 八田 弥須子

緑蔭に靴踏み入れてひと呼吸

海津市 横井 美圭

折り紙のかぶと習ひて風薫る

各務原市 太田 美智子

露受くる土の息吹の一掴み

揖斐郡揖斐川町 栗野 みねお

青時雨裾を絡げつ大原女

愛知県瀬戸市 宮崎 諭志

畔塗りや翁手練れの鍬の技

静岡県藤枝市 山本 紫苑

柏餅茶を淹れ替えてもう一つ

大垣市 村瀬 佐智子

選者吟

田植の子ぬるりと足のままならず

美代子

